

平成30年7月9日

Press Release

富山市  
福祉保健部 保健所保健予防課  
結核・感染症係  
電話 428-1152 (直通)

## 腸管出血性大腸菌（<sup>O</sup>26）感染症患者の発生について

このことについて、次のとおりお知らせします。

### 記

#### 1 患者の発生状況

- (1) 患者 市内在住の女性（20歳代）
- (2) 経緯 6月 27日（水）職場の検便実施  
7月 6日（金）O26 VT1検出

腸管出血性大腸菌O26（VT1）感染症と診断された。  
症状はなし。  
医療機関受診し、内服治療中である。

#### 2 患者及び感染源調査

- (1) 患者の喫食状況調査及び行動調査を実施
- (2) 患者の健康状況調査を実施

#### 3 対応

- (1) 患者及び接触者に対し衛生教育を実施
- (2) 患者自宅等の消毒を指示

#### 4 腸管出血性大腸菌感染症の発生状況【参考】

別紙のとおり

#### 予防対策について

- 食べ物は十分加熱しましょう  
特に食肉については、生食を避け、中心部まで十分加熱するようにしましょう
- 手洗いと消毒を徹底しましょう（調理の際、食事の際、トイレの後など）
- 下痢等の症状がある場合は、速やかに医師の診察を受けましょう

(別紙)

【参考】

腸管出血性大腸菌感染症の発生状況（患者数）

	平成 30 年	平成 29 年 同時期延べ数	平成 29 年 総数
	県内 (うち市内)	県内 (うち市内)	県内 (うち市内)
O157	0 (0)	5 (5)	15 (9)
O26	5 (本事例を含む) (2) (本事例を含む)	6 (1)	11 (1)
O111	2 (2)	0 (0)	0 (0)
O91	0 (0)	0 (0)	3 (0)
O146	0 (0)	0 (0)	1 (1)
O128	1 (0)	0 (0)	0 (0)
O222	0 (0)	0 (0)	2 (0)
O118	1 (1)	0 (0)	0 (0)
腸管出血性 大腸菌感染症 計	9 (5)	11 (6)	32 (11)